2022年度　学術賞と研究奨励賞の受賞候補推薦の募集

日本居住福祉学会会員の皆さま

日本居住福祉学会では、居住福祉研究の一層の発展を図るため、学会員のうちで顕著な研究業績（著書・論文）をあげた者の顕彰とますますの研究奨励を目的とする日本居住福祉学会学会賞を設けています。

2022年度の学術賞と研究奨励賞の受賞候補の推薦を受け付けます。自薦・他薦は問いません。対象となる著書・論文・修士論文・博士論文（下記参照）を推薦する場合は、添付ファイルの推薦書をメールにて送付したうえで、著書は1冊・論文は5部を選考委員会事務局まで郵送してください。応募締切は、いずれも2022年4月30日（土）です。

推薦書送付先(問い合わせ先)　[ymizuno@vega.aichi-u.ac.jp](mailto:ymizuno@vega.aichi-u.ac.jp)

著書・論文郵送先　　　　　　〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6

愛知大学名古屋キャンパス　経済学部　水野有香　宛

1　学会賞の種類

（１）学術賞（著書部門）：学会員のうちで顕著な著書を刊行した者の顕彰

（２）学術賞（論文部門）：学会員のうちで顕著な論文を公表した者の顕彰

（３）研究奨励賞：学会員のうちで顕著な著書もしくは論文を公表した今後の研究の発展が期待される若手会員の研究奨励

2 　審査の対象

（１）学術賞（著書部門）

2021年4月1日から2022年3月31日までに刊行された、学会員の単著と編著

⇒メールにて推薦書を送付し、著書1冊を選考委員会事務局に郵送してください。

（２）学術賞（論文部門）

　 『居住福祉研究』（今年度に限り2019年度～2021年度の3年分）と自薦・他薦の論文

⇒・『居住福祉研究』の対象論文は、自動的に選考の対象となります。推薦の必要はありません。

・自薦・他薦の論文は、メールにて推薦書を送付し、論文5部を選考委員会事務局に郵送してください。

（３）研究奨励賞

　『居住福祉研究』（今年度に限り2019年度～2021年度の3年分）と自薦・他薦の修士論文もしくは博士論文

⇒・『居住福祉研究』の対象論文は、自動的に選考の対象となります。推薦の必要はありません。

・自薦・他薦の修士論文・博士論文は、メールにて推薦書を送付し、論文5部を選考委員会事務局に郵送して

ください。

3　受賞の資格

（１）研究奨励賞は、一回限りの受賞とします。

（２）学術賞（著書部門・論文部門）においては、複数回の受賞を可とします。ただし、単著部門・論文部門の同年度の受賞はできないものとします。

4　授賞者の決定

学会賞の授賞者および授賞作は、選考委員会の選定を経て理事会において決定します。

5　授賞式

授賞式は全国大会において行います。